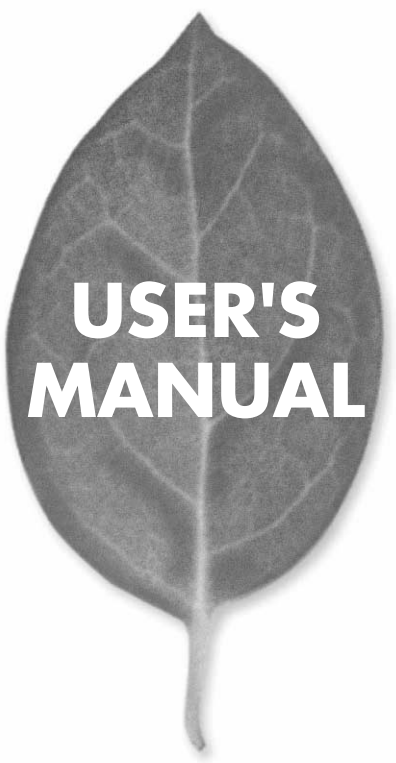




# USER'S MANUAL

5/8ポート 10M/100M スイッチングハブ

**FX-05EX/08EX**

PLANEX COMMUNICATIONS INC.



# **USER'S MANUAL**

5/8ポート 10M/100M スイッチングハブ

**FX-05EX/08EX**

# 本製品を安全にお使いいただくために

## ⚠ 警告

本製品をご利用の際は、以下の注意点を必ずお守りください。これらの事項が守られない場合、感電、火災、故障などにより使用者の重傷または死亡につながるおそれがあります。

### 分解・改造・修理はダメ！

各部のネジを外したり、カバーを開けたりしないでください。また製品内部の部品を改造・交換しないでください。感電や火災につながるおそれがあります。



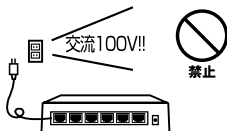
### 雷のときはさわらないで！

雷が発生している間は、製品各部およびケーブルにさわらないでください。感電するおそれがあります。



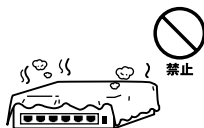
### 正しい電圧で使用して！

指定の電圧以外で使用すると誤動作や火災につながるおそれがあります。



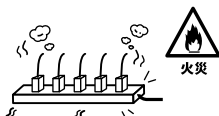
### 通気口をふさがないで！

内部に熱がこもり、誤動作や火災につながるおそれがあります。



### タコ足配線・無理な配線はダメ！

コンセントや電源タップの定格を超えて電気製品を接続すると、発熱し火災につながる危険があります。



### 電源コードをつけて移動しないで！

本製品を設置・移動する際は、必ず電源コードを前もって抜いておいてください。電源コードを入れたまま移動し、コードが傷つくと誤動作や火災につながるおそれがあります。



## 液体・異物は入れないで！

製品内部に液体や異物が入ると、ショートして火災が発生したり、誤動作したりする可能性があります。

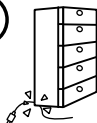
万一異物や液体が入ってしまった場合は、電源コードをコンセントから外して弊社サポートセンターまでご連絡ください。



## 電源コードは傷つけないで！

火災・感電につながるおそれがありますので、電源やACアダプタのコードは絶対に加工したり傷つけたりしないでください。また以下の点を守ってコードを傷めないようにしてください。

- ◇コードの上に物を載せない
- ◇熱源の側にコードを置かない
- ◇コードをかじる癖のあるペットは隔離する  
(かじった部分からショートし発火する危険があります)



## 設置・保管場所をもう一度確認して！

以下の場所での本製品のご利用や保管は避けてください。これらの場所で設置・保管を行うと誤動作や感電、火災につながる危険があります。

- ・本製品が落下する可能性のある不安定な場所
- ・直射日光のあたる場所
- ・高温または多湿の場所（暖房器具の側も含む）
- ・急激に温度変化する可能性のある場所（結露のおそれがある所）
- ・振動の激しい場所
- ・ほこりの多い場所
- ・静電気を帯びやすい場所（絨毯の上も含む）
- ・腐食性のガスが発生する場所



## ◎おねがい

本製品のお手入れ

- ・本製品のお手入れは乾いた柔らかい布で行ってください。
- ・汚れがひどい場合は、水で薄めた中性洗剤に布を浸し、かたく絞って本製品を拭いてください。また最後に乾いた布で軽く拭いてください。
- ・台所用中性洗剤以外は使わないでください。シンナーやベンジン、ワックス、アルコールが入ったものは使用できません。

# このマニュアルの構成

---

本マニュアルは以下のような構成になっています。

## ■ 必ずお読みください

.....

### 第1章 はじめに

本製品の概要と各部の名称について説明します。必ずお読みください。

## ■ ご使用方法

.....

### 第2章 インストレーション

本製品をコンピュータに取り付ける際の手順について説明します。

## ■ 付録

.....

### 付録A トラブルシューティング

「トラブルかな?」と思われる場合の対応方法について説明します。

### 付録B Autonegotiation機能について

Autonegotiation機能について説明します。

### 付録C Auto-MDI/MDI-X機能について

Auto-MDI/MDI-X機能について説明します。

### 付録D カスケード接続の制限

カスケード接続の制限について説明します

### 付録E 仕様

本製品の仕様について説明します。

## ● マニュアル内の表記について

本マニュアル内では製品の名称を本製品と表記します。区別が必要な場合は製品型番で表記します。

## ● 記載の会社名および製品名は各社の商標または登録商標です。

# 目次

---

|                   |   |
|-------------------|---|
| 本製品を安全にお使いいただくために | 2 |
|-------------------|---|

## 第1章 はじめに

|                     |    |
|---------------------|----|
| 1.概要                | 7  |
| 2.特長                | 8  |
| 3.梱包内容の確認           | 9  |
| 4.各部の名称             | 10 |
| 5.スイッチング・テクノロジーについて | 13 |

## 第2章 インストレーション

|                      |    |
|----------------------|----|
| 1.設置場所について           | 17 |
| 2.設置                 | 18 |
| 3.電源の接続              | 20 |
| 4.RJ-45ポートとコンピュータの接続 | 22 |
| 5.他のハブとのカスケード接続      | 24 |

|                 |    |
|-----------------|----|
| 付録A トラブルシューティング | 27 |
|-----------------|----|

|                           |    |
|---------------------------|----|
| 付録B Autonegotiation機能について | 29 |
|---------------------------|----|

|                          |    |
|--------------------------|----|
| 付録C Auto-MDI/MDI-X機能について | 31 |
|--------------------------|----|

|                |    |
|----------------|----|
| 付録D カスケード接続の制限 | 33 |
|----------------|----|

|        |    |
|--------|----|
| 付録E 仕様 | 37 |
|--------|----|



# はじめに

## 1 概要

本製品はIEEE802.3 10BASE-TおよびIEEE802.3u 100BASE-TX規格に準拠した5ポートおよび8ポート10M/100M・スイッチング・ハブです。

軽量コンパクトなプラスチックボディにLANケーブル接続用のRJ-45 STPポートを5ポートおよび8ポート装備しています。各ポートはAuto-negotiation機能に対応しており、簡単に10M/100Mの混在環境が構築できます。また、パケットロスを防ぐフローコントロールにも対応し、フローコントロールに対応したネットワークカードを使用すれば、200Mの全二重通信でのフローコントロールが実現できます。RJ-45 STPポートはAuto MDI/MDI-X(ケーブル自動認識機能)に対応しており、接続するケーブルのストレート、クロスの結線を気にすることなくご利用になれます。

また、スチール製デスク、スチール製キャビネットなどのスチール製家具に取付けるためのマグネットを本体底面に装備しています。

## 2 特長

- IEEE802.3 10BASE-T、IEEE802.3u 100BASE-TX規格に準拠
- 10BASE-T/100BASE-TX接続用のRJ-45 STPポートを5ポートおよび8ポート装備
- Autonegotiation機能により、転送速度( 100/10Mbps )および転送モード( 全二重/半二重 )を自動認識可能
- スイッチング方式にはストア&フォワード方式を採用
- MACアドレスを自動学習可能
- パケットバッファを装備
- フローコントロール対応( 全二重時IEEE802.3x、半二重時バックプレッシャー )
- LEDにより各ポートおよびネットワークのステータス確認が可能
- ケーブルの種類( ストレート結線/クロス結線 )を自動的に認識するAuto MDI/MDI-Xに対応
- デスクトップでの設置を考慮したファンレス静音設計
- 軽量コンパクトなプラスチックボディ
- スチール製家具等取付用のマグネットを本体底面に装備

パッケージには、以下の付属品が含まれます。

- FX-05EX/08EX本体
- ACアダプタ
- ショートコード
- このユーザーズ・マニュアル
- ゴム足
- マグネット(本体に付属)

不足品がある場合は、販売店または弊社テクニカルサポートまでお問い合わせください。

## 4 各部の名称

### ■ 上部パネル

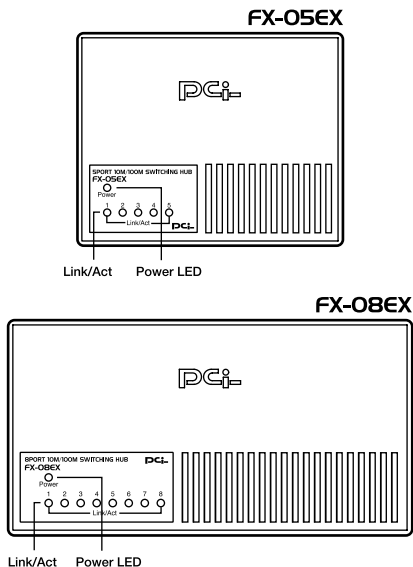


図1-1 上部パネル

< Power LED >

ハブに電源が入ると点灯します。

< Link/Act LED >

ポートのリンクが100Mbpsで確率するとグリーンに、10Mbpsで確率するとオレンジに点灯します。ポートでのデータの送受信中は点滅します。

## ■ 背面パネル

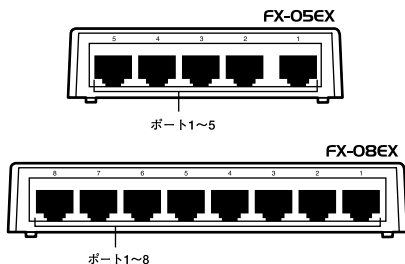


図1-2 背面パネル

< ポート1～5/1～8 >

100BASE-TX/10BASE-T LANケーブル接続用のRJ-45ポート (Auto MDI/MDI-X対応) です。

## ■ 側面パネル



図1-3 側面パネル

< 電源コネクタ >

ACアダプタを接続します。

## ■裏面ステッカー

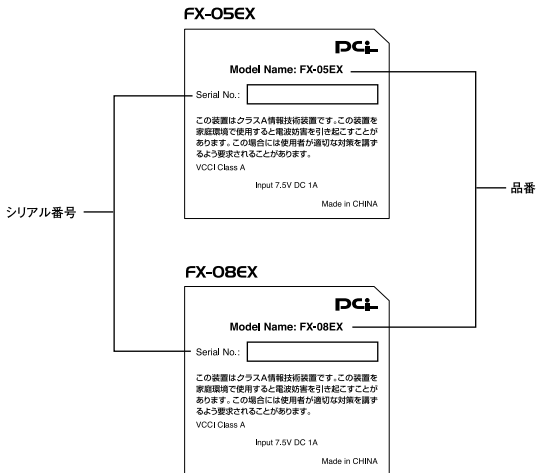


図1-4 裏面ステッカー

### < 品番 >

本製品の製品型番です。

### < シリアル番号 >

本製品のシリアル番号です。製品外箱に記載されているものと同じ番号です。ユーザ登録時に必要となります。また、製品故障時などにサポートを受ける場合にも必要となります。

## 5 スイッチング・テクノロジーについて

1

はじめに

通常のリピータハブではすべてのパケットが常にすべてのポートに送信されます。

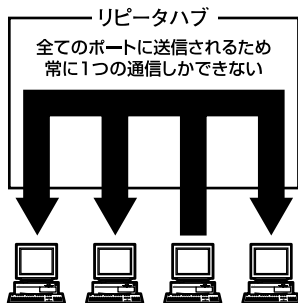


図1-5 リピータ図

また、全ポートで帯域幅を共有するため、同時に複数のパケットが送信されると衝突(コリジョン)が発生します。

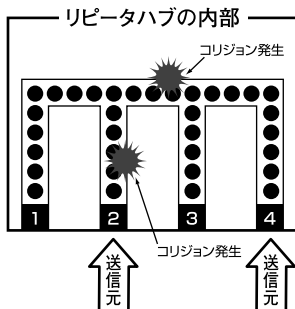


図1-6 コリジョン図

スイッチングハブでは入ってきたパケットのMACアドレスを調べて、宛先となっているポートのみにパケットを送信します。

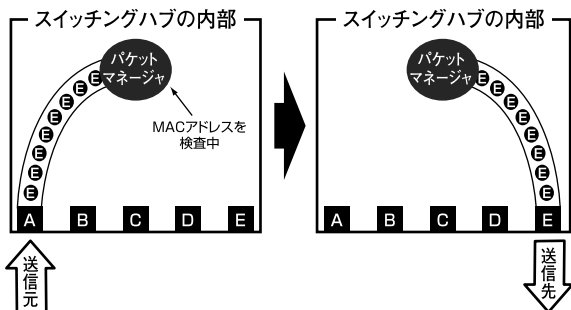


図1-7

これにより不要なパケットが他のポートに送られるのを防ぎ、ネットワークの効率を向上することが可能となります。

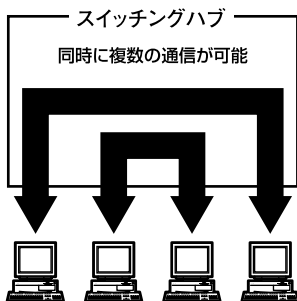


図1-8

## ■スイッチング方式

スイッチングハブには次の2種類のスイッチング方式があります。

### カットスルー方式

パケットを受信すると即座に宛先アドレスを調べて該当するポートにパケットを送信します。この方式ではパケットのチェックは行われないのでエラーパケットも送信されてしまいます。

### ストア&フォワード方式

受信したパケットを一旦ハブ内部のパケットバッファに格納し、チェックを行います。そして正常なパケットのみを宛先ポートへ送信し、エラーパケットが送信されるのを防ぎます。

本製品ではストア&フォワード方式を採用しています。

## ■フローコントロール

パケットバッファがいっぱいになったとき、データがバッファからあふれて、パケットロスがおきないように制御します。半二重通信時にはバックプレッシャー機能によりバッファがいっぱいになるとコリジョン信号を送信し、データの送信を停止させます。全二重通信時にはIEEE802.3xの機能により、接続先にpauseコマンドを送信することによりデータの送信を停止させます。但し、全二重時にフローコントロールに対応するためには、接続するLANアダプタもフローコントロールに対応している必要があります。

以上のような機能によりスイッチングハブでは、通常のリピータハブに比べて格段にネットワーク効率やネットワークの拡張性を高めることが可能となります。



# インストール

## 2

## インストール

## 1 設置場所について

ハブを設置する際には必ず以下の点をお守りくださいますようお願いいたします。

- 湿気の多い場所に設置しないでください。
- チリやほこりの多い場所には設置しないでください。
- 直射日光のあたる場所や温度の高い場所には設置しないでください。
- 内部に熱がこもる原因となりますので、周囲にはなるべく空間を空けてください。

### 注意

本体上部の通風口にほこりなどがたまると内部に熱がこもる原因となります。定期的に点検を行い、ほこりがたまっているようでしたら掃除機等でほこりを取り除くようにしてください。

## 2 設置

本製品は、デスクトップ上などの平らな場所に設置して使用して下さい。

### ■ 平らな場所に設置する場合

デスクトップ上などの平らな場所に設置してください。

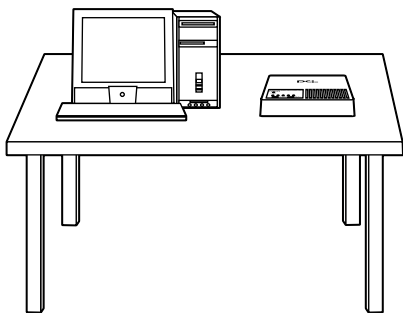


図2-1 設置図

## ■ マグネットを使用して設置する場合

デスクやキャビネットなどのスチール家具製にマグネットが全面被るように設置してください。

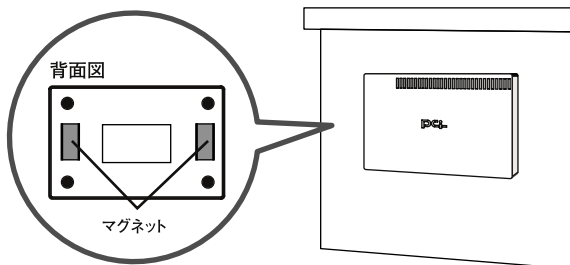


図2-2 マグネット設置図

### 3 電源の接続

1. 本製品側面の電源コネクタに付属のACアダプタを接続します。

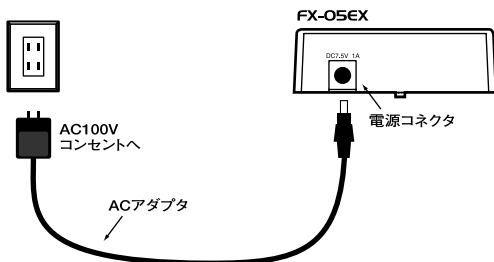


図2-3 電源接続図

2. ACアダプタをAC100Vコンセントに接続します。

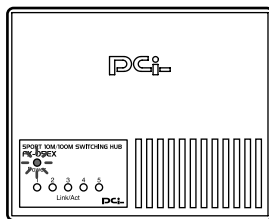


図2-4 Power LED点灯図

### 3. 本製品上部のPower LEDが点灯することを確認してください。

#### 注意

電源ケーブルは必ず付属のものを使用してください。付属以外の電源ケーブルの使用は、製品の故障、誤動作等の原因となります。付属以外の電源ケーブルを使用した場合の故障は保証の範囲外となります。

## 2

## インストール

## 4 RJ-45ポートとコンピュータの接続

2

イン  
スト  
レ  
ー  
シ  
ョ  
ン

1. 本製品はケーブルの種類(ストレート結線/クロス結線)を自動的に識別し、ケーブルの種類がどちらであろうとLinkを確立する機能(Auto MDI/MDI-X)を採用しているため、10BASE-T/100BASE-TX接続ではカテゴリ5のストレートLANケーブルまたはクロスLANケーブルを用意してください。ケーブルの最大長は100mです。
2. ストレート/クロスLANケーブルの一端を、本製品背面の1~5のいずれかのRJ-45ポートに差し込み、もう一端をLANアダプタを装備したコンピュータのRJ-45ポートに差し込みます。

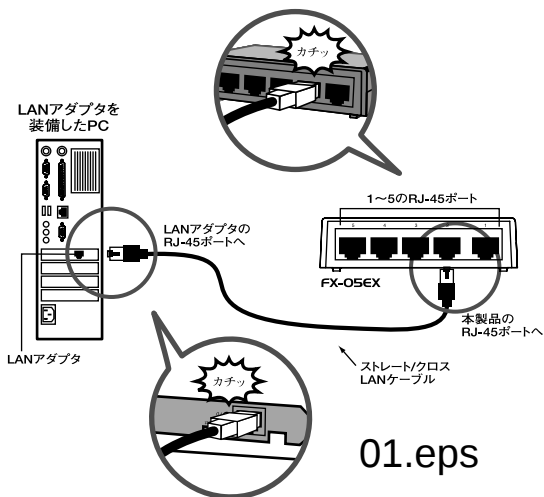


図2-5 コンピュータとの接続図

3. 接続先の機器が正しく動作していれば、ポートのLink/Act LEDが点灯または点滅します。

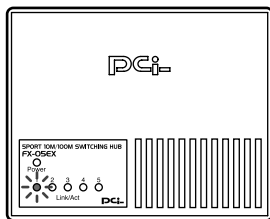


図2-6 Link/Act LED点灯図

### ⚠ 注意

ご使用のコンピュータがLANアダプタを装備しているかご確認ください。  
LANアダプタを装備していない場合は本製品と接続できません。

### ⚠ 注意

接続後、通信が正常に行えない場合は、付録A、付録B、付録C、付録Dを参照してください。

## 5 他のハブとのカスケード接続

### 2

### インストール ション

ハブのポート数が足りなくなった場合は、ハブ同士をLANケーブルで接続してポート数を増やすことができます。このようにLANケーブルを使用したハブ同士の接続をカスケード接続といいます。

1. 本製品はケーブルの種類(ストレート結線/クロス結線)を自動的に識別し、ケーブルの種類がどちらであろうとLinkを確立する機能( Auto MDI/MDI-X)を採用しているため、他のハブのRJ-45ポートがLinkポート、UplinkポートどちらのタイプでもLinkを確立することが可能です。10BASE-T/100BASE-TX接続ではカテゴリ5のストレート/クロスLANケーブルを用意してください。ケーブルの最大長は100mです。
2. ストレート/クロスLANケーブルの一端を、本製品背面の1～5のいずれかのRJ-45ポートに差し込み、もう一端を他のハブの10BASE-T/100BASE-TX RJ-45ポートに差し込みます。

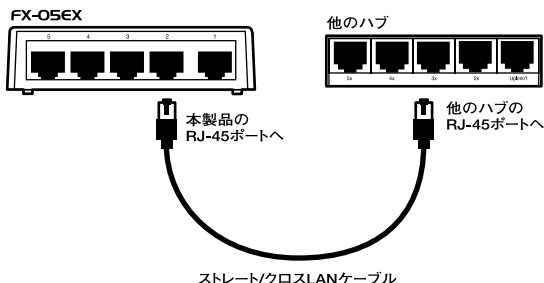


図2-7 カスケード接続図

3. 接続先の機器が正しく動作していれば、ポートのLink/Act LEDが点灯または点滅します。

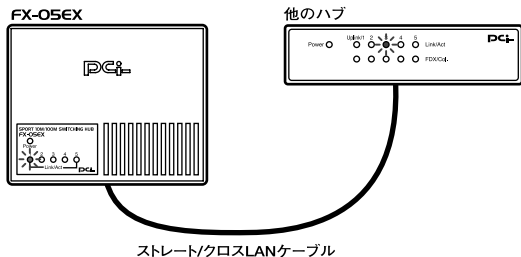


図2-8 カスケード接続時のLink/Act LED点灯図



### 注意

接続後、通信が正常に行えない場合は、付録A、付録B、付録C、付録Dを参照してください。



# トラブルシューティング

**本**

製品に接続した機器間の通信ができない場合は以下の点を確認してください。

- 機器を接続しているポートのLink/Act LEDが点灯または点滅しているか確認してください。消灯している場合は、本製品と接続した機器との間でリンクが確立していません。この状態では通信は行えません。
- ケーブル不良の可能性があります。他の正常に通信が行えているケーブルと交換してください。
- 接続しているポートを他のポートに替えてください。それで通信が行えるようであれば本製品のポート不良です。弊社テクニカルサポートまでご連絡ください。



# Autonegotiation機能について

**ネ**ットワーク機器の転送速度の自動認識の方法としてはAuto-negotiationとAuto-Sensingの2種類があります。これらの方式には以下のような特徴があります。

## Auto-negotiation(オートネゴシエーション)

IEEEにより規定された規格。Auto-negotiation機能に対応した機器同士を接続すると、機器間でネゴシエーション(交渉)を行い、転送速度(10Mbps/100Mbps)および転送モード(全二重/半二重)を自動的に選択します。

## Auto-Sensing(オートセンシング)

転送速度(10Mbps/100Mbps)を自動識別します。規格化はされておらず、Auto-Sensing対応機器同士またはAuto-Sensing対応機器とAuto-negotiation対応機器とを接続したときに自動認識が正常に動作せず接続できない場合もあります。

本製品はAuto-negotiation機能に対応しています。本製品にAuto-negotiation 対応機器を接続した場合は、転送速度(10Mbps/100Mbps)および転送モード(全二重/半二重)を自動認識します。しかし、本製品にAuto-Sensing 機能に対応した機器を接続した場合、転送速度(10Mbps/100Mbps)の認識が正常に行われない場合があります。この場合は接続する機器のAuto-Sensing機能を無効に設定できる場合は無効にし、転送速度は100Mbps、転送モードは半二重にそれぞれ固定してください。

# Auto-MDI/MDI-X機能について

R

J-45（モジュージャックタイプ）の配線には2種類の接続タイプがありMDI、MDI-Xと呼ばれています。

## MDI

コンピュータのネットワークカードに使われている標準的なタイプで、端子の1-2番に送信、3-6番に受信が接続されます。

## MDI-X

ハブのEthernetポートに使われている相手の送信が自分の受信に、自分の送信が相手の受信につながるよう、送受の関係を交差したタイプです。

一般的なMDIとMDI-X間の接続には、同じピン番号どうしを接続したストレートケーブルを使用しますが、MDIとMDI（ネットワークカード間）やMDI-XとMDI-X（ハブ間）の接続には、ケーブル内で送受を交差させたクロスケーブルを使用します。

Auto MDI/MDI-XはEthernetポートの送受信チャンネルを検知して、MDIとMDI-Xを自動的に切り替える機能です。これによりインターフェイスとケーブルの組み合わせを意識する必要がなく容易にネットワークの構成が行えます。

C

Auto-MDI/MDI-X機能について



# カスケード接続の制限

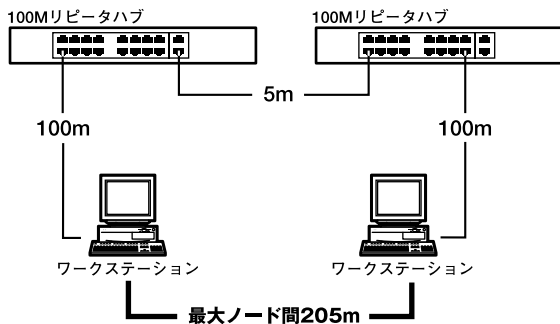
カスケード接続とは、2台のハブのポート同士をLANケーブルで接続しハブのポート数を増やす方法です。100Mbps では、IEEE802.3u 100BASE-TX に準拠したハブ同士であれば他社製のハブでもカスケード接続が可能です。10Mbpsも同様にIEEE802.3、10BASE-T規格に準拠していれば、カスケード接続が可能です。但し、100BASE-TXまたは10BASE-Tでカスケード接続する場合、ネットワーク上の任意の2台のノード間（例えば任意のコンピュータ間）のハブの接続台数およびノード間距離に以下のような制限があります（図D-1、図D-2）。特に、100BASE-TXにおいては、制限が厳しくなっていますので注意が必要です。この制限を超えて、ネットワークを拡張したいときには、スイッチングハブを使用します。スイッチングハブを間に入れることにより、ハブ接続台数およびノード間距離の制限がリセットされるため、スイッチングポートから再びハブ接続台数並びにノード間距離をカウントすることができます（図D-3）。また、スイッチングハブ同士のカスケードの場合は理論的にはハブの接続台数は無制限になります。

|            | ハブ接続台数 | 最大ノード間距離 |
|------------|--------|----------|
| 100BASE-TX | 2台     | 205m     |
| 10BASE-T   | 4台     | 500m     |

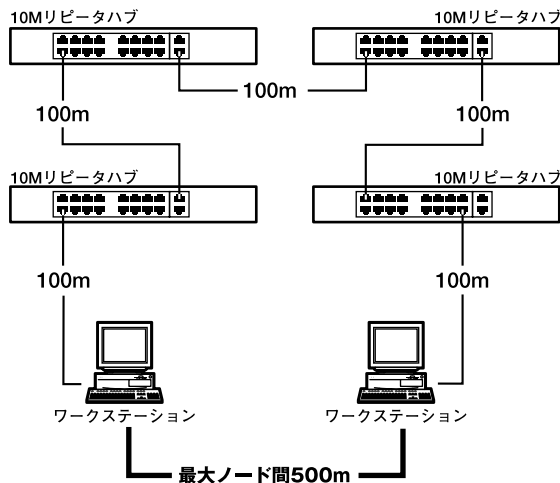
表D-1 非スイッチの接続制限

|            | スイッチ接続台数 | 最大ノード間距離 |
|------------|----------|----------|
| 100BASE-TX | 無制限      | 無制限      |
| 10BASE-T   | 無制限      | 無制限      |

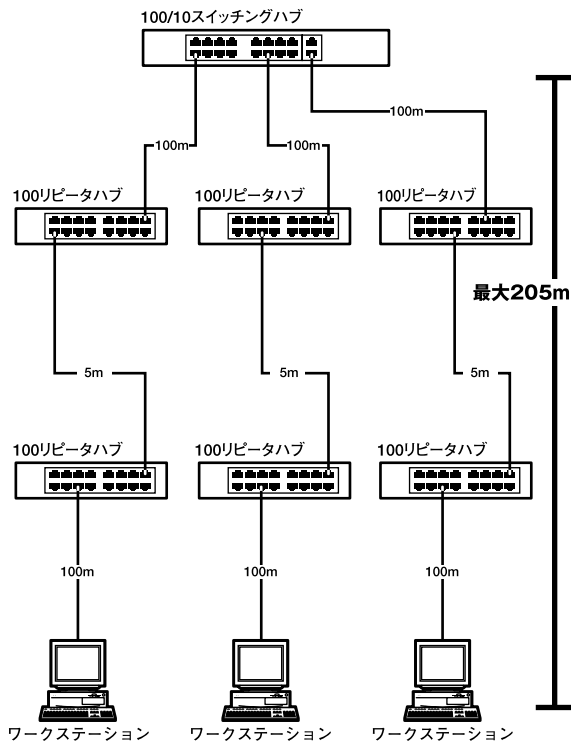
表D-2 スwitchの接続制限



図D-1 100BASE-TXでのカスケード接続の制限



図D-2 10BASE-Tでのカスケード接続の制限



**D**

カスケード接続の制限

図D-3 スイッチングハブを使用したカスケード接続の制限



# 仕様

## < 対応標準 >

IEEE 802.3 10BASE-T、IEEE802.3u 100BASE-TX

IEEE802.3x Flow Control

## < 対応ケーブル >

UTP/STPケーブル

10Mbps : カテゴリ3以上

100Mbps : カテゴリ5以上

## < ポート数 >

10/100Mbps RJ-45スイッチングポート

( Auto MDI/MDI-Xにより自動認識 ) × 5/8ポート

## < 接続方法 >

Autonegotiation

## < LEDインディケータ >

Power、Link/Act

## < スwitchング方式 >

ストア&フォワード

## < フィルタリング/フォワーディング速度 >

10Mbps : 最高14,880pps

100Mbps : 最高148,800pps

### <フローコントロール>

IEEE802.3x(全二重時) バックプレッシャー(半二重時)

### <入力電源>

DC7.5V 1A

### <消費電力>

FX-05EX : 最大4.5W

FX-08EX : 最大7W

### <動作温度>

0 ~ 40

### <動作湿度>

35 ~ 85%(結露しないこと)

### <寸法>

FX-05EX : 87 × 70 × 32(W × D × H)mm

FX-08EX : 130 × 70 × 32(W × D × H)mm

### <重量>

FX-05EX : 116g

FX-08EX : 162g

### <EMI>

VCCI Class A

# MEMO

**MEMO**

This image shows a single sheet of white paper with horizontal ruling lines. The lines are evenly spaced and run across the width of the page. There are no margins, text, or other markings on the paper.

# MEMO

**MEMO**

This image shows a single sheet of white paper with horizontal blue or grey ruling lines. The lines are evenly spaced and run across the width of the page. There are no margins, text, or other markings on the paper.

# MEMO

**MEMO**

[illegible]

## ユーザー登録について

この度は弊社製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。弊社では製品をお買い上げいただいたお客様にユーザー登録をお願いしております。ユーザー登録を行っていただいたお客様には新製品情報、バージョンアップ情報、キャンペーン情報等さまざまな情報を提供させていただきます。また、製品の故障等でユーザーサポートをお受けになるにはお客様のユーザー登録が必要となります。ぜひユーザー登録を行ってくださいますようお願いいたします。

ユーザー登録は下記弊社インターネットホームページ上で受け付けております。ユーザー登録を行って戴いたお客様の中から毎月抽選でプレゼントを差し上げております。

<http://www.planex.co.jp/user/user.htm>

# 質問表

技術的なご質問は、この2ページをコピーして必要事項をご記入の上、下記FAX番号へお送りください。

プラネックスコミュニケーションズテクニカルサポート担当 行

**FAX : 03-5614-1018**

送信日 : \_\_\_\_\_

|        |  |       |  |
|--------|--|-------|--|
| 会社名    |  |       |  |
| 部署名    |  |       |  |
| 名前     |  |       |  |
| 電 話    |  | F A X |  |
| E-MAIL |  |       |  |

|                    |                         |
|--------------------|-------------------------|
| 製品名                | 5/8ポート10M/100M スイッチングハブ |
| 型番<br>Product No.  | <b>FX-05EX/08EX</b>     |
| 製造番号<br>Serial No. |                         |

## ご使用のコンピュータについて

|      |  |
|------|--|
| メーカー |  |
| 型番   |  |

## ソフトウェア

|           |       |
|-----------|-------|
| ネットワーク OS | バージョン |
| OS        | バージョン |

## 質問内容

# 保証規定

ブラネックスコミュニケーションズ(株)は、本製品についてご購入日より本保証書に記載の保証期間を設けております。

本製品付属の取扱説明書などに従った正常な使用状態の下で、万一保証期間内に故障・不具合が発生した場合、本保証規定に基づき無償修理・交換対応を行います。

ただし、次のような場合には保証期間内であっても有償修理となります。

1. 本保証書がない場合。
2. 本保証書に、ご購入日・お名前・ご購入代理店印の記入がない場合、または字句が改ざんされている場合。
3. 取扱上の誤り、または不当な改造や修理を原因とする故障及び損傷。
4. ご購入後の輸送・移動・落下による故障及び損傷。
5. 火災、地震、落雷、風水害、ガス害、塩害、異常電圧およびその他の天変地異など、外部に原因がある故障および損傷。
6. 他の機器との接続に起因する故障・損傷。

## 初期不良交換

保証期間発生日より1ヶ月以内の故障に関しては、初期不良交換サービスの対象となります。

お客様より初期不良である旨申告していただき、弊社がその申告現象を確認した場合に限り、初期不良品として新品と交換いたします。

ただし、検査の結果、動作環境や相性を起因とする不具合であった場合には、初期不良交換サービス対象とはなりません。また、当サービスをご利用頂くには、お買い上げ商品の全ての付属品が揃っていることが条件になります。

## ◎初期不良・修理の手順（センドバック方式）

弊社は、センドバック方式による初期不良・修理対応を行っております。

1. 本製品に故障・不具合が発生した場合、下記サポートセンターまでご連絡ください。受付番号を発行いたします。  
ブラネックスコミュニケーションズ(株)  
サポートセンター フリーダイヤル0120-415977
2. 受付番号を明記の上、本製品及び保証書を弊社リペアセンターまでお送りください。  
(誠に勝手ながら、修理品発送の際の送料はお客様のご負担にてお願いいたします。)
3. 当該初期不良・修理品の到着後、初期不良の場合は交換品、修理の場合は修理完了品をお送りいたします。

## 免責事項

- ・お客様及び第三者の故意または過失と認められる本製品の故障・不具合の発生につきましては、弊社では一切責任を負いません。
- ・本製品の使用及び不具合の発生によって、二次的に発生した損害(事業の中断及び事業利益の損失、記憶装置の内容の変化、消失等)につきましては、弊社では一切責任を負いません。
- ・本製品に装着することにより他の機器に生じた故障・損傷について、弊社では本製品以外についての修理費等は一切保証致しません。

※本保証書は日本国内においてのみ有効です。 This warranty is valid only in Japan.

# 保証書

● 弊社の保証規定を必ずご覧ください。 ●

|                     |                                    |
|---------------------|------------------------------------|
| 保証期間<br>Warranty    | 西暦      年      月      日より      1年間 |
| 製品名<br>Product name | 5/8ポート 10M/100M スイッチングハブ           |
| 型番<br>Product No.   | <b>FX-05EX/08EX</b>                |
| 製造番号<br>Serial No.  |                                    |

|         |                                            |
|---------|--------------------------------------------|
| フリガナ    |                                            |
| 会社名     |                                            |
| 部署名     |                                            |
| フリガナ    |                                            |
| お名前     |                                            |
| フリガナ    |                                            |
| ご住所     | <div>□□□ - □□□□</div> <div>都府<br/>道県</div> |
| TEL     | — — 内線                                     |
| FAX     | — —                                        |
| メールアドレス |                                            |

|                |  |
|----------------|--|
| ご購入代理店名<br>所在地 |  |
|----------------|--|

**プラネックスコミュニケーションズ株式会社**

